

ストリートからジムカーナまで対応する WRCの名を冠したワークススタイル

Superturismo WRC

WRCのターマックスステージで鍛えられたラリーウエボンの戦闘力をストリートモデルへと落とし込んだのがスーパーツーリズムWRC。舗装路を主戦場としたデザインは、ラリーレーシングとは大きく異なり軽量性能を重視したスポークデザインを採用している。

カラーリングも伝統のレースホワイトにレッドのロゴを採用したワークス仕様。ストリートでパフォーマンスを主張できるだけでなく、16インチからの幅広いラインアップはオーナー好みのスタイリングに仕上げる事ができるに違いない。

OZレーシングの歴史はレースへの挑戦と共に刻まれてきた。WRCだけでなくF1やモトGPといった様々なモータースポーツをサポートしてきた経験から誕生した高精度・高性能なホイール製造からこそその高性能を実現できる。ラリーレーシングやスーパーツーリズムWRCといったモータースポーツ直系アイテムならGRヤリスが持つ真のパフォーマンスを引き出してくれるはずだ。



Superturismo WRC

SIZE	ET	PCD	COLOR	HUB	PRICE
6x14	36	4-100	WH	S	¥34,100
6.5x15	37/43				¥38,500
7x16	37/42				¥41,800
7x17	35/40/44				¥49,500
7x18	35/39/42				¥63,800
7x18	50	56.1	L	S	¥63,800
7x16	42				4-114.3
8x17	35	5-100	WH	S	¥51,700
7x17	45	5-114.3	WH	L	¥49,500
8x18	40				¥66,000

Color WH : Race White

HUB : S=φ68, L=φ75

*表はPCD100&114.3のみ抜粋したものです

舗装路を想定したデザインはホイール重量の軽減とともに路面から伝わる衝撃を分散させるためのマルチスポーク形状が採用される。細く伸びやかなスポークはパフォーマンスだけでなくスタイリッシュな印象も与えてくれる。センターサークルはOZレーシングのロゴが赤で入れられる。レースホワイトのカラーリングとの組み合わせは往年のワークスモデルを彷彿とさせてくれる。



風洞実験から誕生したアエロフラップシステム搭載!



アエロフラップは基本的にマットブラックとなっているが、この写真のようにカーボン柄やカラーリングを施すことでドレスアップを楽しむことができる。ホイールにも自分なりの個性を盛り込む時代がやってきたのだ。



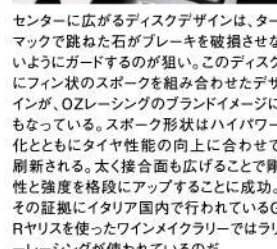
Superturismo AERO

伝統を守りつつ、常に新たな挑戦を続けているOZレーシング。このスーパーツーリズム・エアロは業界初となる風洞実験によって開発されたアエロフラップテクノロジーを搭載した革新のモデルとなっている。

F1ホイール用に基礎研究が行われたアエロフラップはホイール周辺の整流効果を飛躍的に高めるとともにブレーキクーリング性能を大きく向上させるエアフローを発生させることに成功。フラップ本体は樹脂製となっているので重量増も抑えられていることに加え、カラーリングを施すことによってドレスアップ効果も期待することができる優れたモノとなっているのだ。



レーシングマシンのセンターロックシステムのイメージを楽しむことができる「セントラルロックカバー」も搭載。レーシーなルックスが本格的な走り予感させる。



OZジャパン 内山さん

「GRヤリス/ヤリスにラリーレーシングという組み合わせはすでに大人気となっているのですが、今回ご要望が多かった16インチもラインアップに追加することができました。16インチモデルに限り製造は日本で行われますが、その品質にはイタリア本社も大賛賞を押しした自信作となっているのでご注目下さい」

カラーリングはダークグラファイト/レースホワイト/グロスブラックの3種類が用意されているが、設定はサイズによって異なるので注意が必要。どんなイメージに愛車を仕上げたいかによって、チョイスしたい。



手前が今回新たに登場した16インチモデルで、奥に見えるのがすでにラインアップされていた18インチ。基本的なデザインは共通で、サイズに合わせてディスクやスポークサイズが最適化されている。

イタリアが誇るホイールブランド「OZレーシング」はWRCだけでなくGTカーレース、さらにはF1マシンにも数多く採用されてきた実績を持つ。そんなOZレーシングとラリーステージで戦うことを命題に開発されたGRヤリス。ご存知の方も多いと思うが、この両者には切っても切れない深い関係があるのだ。

OZレーシングには数多くのモデルがラインアップされており、どのモデルにもストリーパーが存在するが、その中でも「ラリーレーシング」は特別な存在。このモデルは1989年にデビューし、カルロス・サインツが乗るトヨタ・セリカ4WDをWRCにおける数多くの勝利に導いた名作中の名作であり、その後もラリーの世界では多くのマシンに採用されてラリーホイールとして圧倒的なシェアを誇ってきた。

そんな伝説のラリーレーシングはデビュー以来、基本コンセプトを継承しつつ時代の要求に合わせて幾度かのリファインが行われており、2017年に登場した現行モデルはブレーキを保護するディスク形状はそのままとしながら大口径化のトレンドに合わせてフィン形状を最適化。さらにハイグリップ化が進むタイヤ性能に合わせて強度と剛性もアップし、17・19インチというサイズ展開となっていた。みなさんもご存知の通り、ラリーレーシングはOZレーシングを牽引する存在として大人気となっているのだが、実は日本のカスタマーからは16インチへのサイズ拡大を求める声も上がっていたのだという。これには軽自動車から国産/輸入コンパクト

Rally Racing

SIZE	ET	PCD	COLOR	HUB	PRICE
5x16	45	4-100	GBK,WH	S	¥41,800
5.5x16	45	4-100	DG	S	¥42,900
6.5x16	38	4-100	DG	S	¥45,100
	45		DG,WH		
7x16	42	4-100	DG	S	¥46,200
	35/45	5-100	DG	S	
	35/45	5-114.3	DG,GBK,WH	L	
7x17	30	4-100	DG,GBK,WH	S	¥52,800
	37		DG,GBK		
8x17	45	5-100	DG,WH	S	¥55,000
	35		DG,WH		
7x17	35	5-100	DG,GBK,WH	S	¥52,800
	45		DG,WH		
8x17	35	5-100	DG,GBK,WH	S	¥55,000
	48		DG,WH		
7.5x18	48	5-114.3	DG,WH	L	¥67,100
8x18	35/45		DG,WH		¥68,200
8x19	35	5-114.3	DG	L	¥81,400
7x17	45		DG,GBK,WH		¥52,800
8x17	38/53	5-114.3	DG	L	¥55,000
	45		DG,WH		
7.5x18	45/50/53	5-114.3	DG	L	¥67,100
8x18	45		DG,GBK,WH		¥68,200
8x19	50	5-114.3	DG	L	¥81,400
	45		DG		
8.5x19	38,45	5-114.3	DG	L	¥82,500
8.5x19	38,45		DG		

Color DG : Dark Graphite, WH : Race White, GBK : Gloss Black

HUB : S=φ68, L=φ75, XL=φ79

*表はPCD100&114.3のみ抜粋したものです

高性能と美しさの共演
SPORTS WHEEL GALLERY

OZ RACING

© オートゼットジャパン <https://www.ozracing.com>

PHOTO : 竹内英士



Rally Racing

ファンから寄せられた熱い要望に答え ラリーレーシングに16インチモデル誕生!

SUVユーザーに加え、小径ラリータイヤを履かせて本格的なラリースタイルを構築したいというGRヤリスオーナーも多かったそう。

そこでオートゼットジャパンではイタリア本社と長期に渡って交渉を続け、ついに日本限定サイズとして発売にこぎつけることに成功。16インチモデルは高い技術力を誇るENKEDIが担当し、17インチから19インチモデルと同様にGRヤリスの高性能を余すところなく受け止めることができる高品質も実現している。

ただし、この16インチモデルをGRヤリスにインストールする場合はグレードによるブレーキサイズの違いによって装着の可否が発生する。具体的にはRZ系は装着不可でRSはOK。RCは標準ブレーキなら装着可能で、メーカーオプションの18インチパッケージを選択している場合は装着することができないので注意が必要だ。

ホイール選びはクルマの印象を大きく左右する重要なポイント。ラリーイメージを演出したいGRヤリスオーナーにとって、まさに待望のアイテムの登場といえるのではないだろうか。